

来年度入試に向けて

3月19日の合格発表を結びとして2015年度高校入試が終了しました。複数志願制の初年度という事で、受験生と保護者の方々は戸惑いもあったと思います。今年度の特徴は北摂三田高校・長田高校・姫路西高校に代表される各学区のトップ校の志望者が少なかったことです。同時にその影響で2番・3番に志望者が殺到しました。

この結果を受けて来年度入試の動向が決まりますが、制度変更があっても上位8割の生徒は影響を受けないと考えるべきです。つまり「行きたい学校をいち早く決め、合格するための受験勉強体制を整える」ことの方がはるかに大切です。

新中3生にとっては受験日まで残り359日です。「今すぐ覚悟を決めた生徒」は必ず志望校合格に導きます。これから1年間はテストの点数が上下することがあります、通知表だけは常に上昇していくように意識して下さい。4月から始まる1学期の9教科の通知表が内申点の半分をしめているのですから。〔野垣 勝彦〕

3.4月のおもなスケジュール		
3/21	土	春分の日【授業あり】 春期新規生ガイダンス
25	水	3月度授業終了 新高1スタート・講座終了
26	木	春期講習スタート
28	土	輝き!三田Springフェスタ
4/2	木	春期講習修了
3	金	春期公開テスト
4	土	USJツアーハーフ
6	月	新学期授業開始
18	土	特進館学院やる気UP講座
25	土	中3保護者会
29	水	昭和の日【授業あり】

受験がスタートです

新年度がスタートして1か月が経とうといいます。新中学三年生にとっては、先輩たちの合格発表が終わり、いよいよ自分たちの番です。毎年の三年生が口をそろえて言うのが、「もっと早く勉強を始めればよかった」ということです。今、過ごしているこの1分1秒が積み重なって受験を迎えるのだという意識をもって、何事にも取り組んでほしいです。

近年の兵庫県入試の問題を見ていて強く感じるのは、「1・2年の内容をきちんと学ぶことの重要性」です。3年生が受験勉強を始めるのは当たり前ですが、1、2年生も、今の勉強が受験に直結しているのだという意識をもって、日々の授業に取り組んでください。〔金子祐太〕

特進館学院は、ただ学習指導を行うだけの塾ではなく、子どもたちへの『人間教育』もできる塾でありたいと日々から考えています。

その中で、最も大切にしているのが「あいさつ」。あいさつで始まり、あいさつで終わる。ですから、あいさつが素晴らしい生徒へのMVP表彰も毎月行っています。「いつも明るく元気でテキパキと行動」。あいさつはすべての行動に繋がる『要』となります。

生徒が塾に入室する時は、「こんにちは」。これは、昼夜を問わずに「こんにちは」で統一しています。帰る時には、「さようなら」。授業の開始時・終了時には、起立して「お願いします」と「ありがとうございました」。これは、スクールバスの乗降時も同様となります。保護者の方が来られた時は、「こんにちは」。お帰りの時には、「ありがとうございました」。

人は、気分次第で良くも悪くも変化する生き物。元気で気持ち良いあいさつをお互い交せれば、その日一日を清々しく爽やかに過ごすことができ、学習に打ち込む力もパワーアップするはずです。

「あいさつは心のオアシス」。「あいさつは魔法の力（作詞：多湖輝先生）」という歌もあります。あいさつができない人は、仮に良い学校に入学しても、社会人としては務まらないと思います。だから私たち特進館学院は、これからも「あいさつの輪」をしっかりと拡げていこうと考えています。〔北村昌弘〕



入試も間近に控えた現中3のために出口に掲げている入試直前決起ボードです。

本部事務局より

4月分学費の振替日は、3/27(金)となります。3/26日(木)より春期講習が実施されます。お子様を通じてお知らせをお渡ししておりますが、再度同封しておりますのでご確認ください。講習費につきましては当学院指定口座までお振込みいただけますようお願いいたします。

ご不明な点等ございましたら、本部事務局までお問合せください。

特進館学院の“あいさつ”ルール

